学年通信　**「照一隅」（一隅（いちぐう）を照らす）**

１６号　２０２１／９

　こんにちは。学年主任山田です。夏休みが終わると思ったら、オンライン学習が始まり、今度こそはと思ったら、再延長。なかなか諸君らの顔を見ることができず寂しい限りです。しかし、いつも話しているように、こんな時こそ前を向いて、落ち着いてやるべきことをやっていきましょう。１０月からは勉強はもちろん進路関係や修学旅行など学校生活のメインとなる行事が目白押しです。まずはしっかりリズムを整えて、来るべき時期に備えましょう。今回は主にオープンキャンパスと修学旅行について触れたいと思います。

【オープンキャンパス】

「まずは自分の目で見てみること。それが進路選びの第一歩。」前回の「照一隅」での私のコメントでした。その言葉に答えてか？たくさんの諸君が第一歩を踏み出してくれました。これからが楽しみです！写真と感想を掲載しました。

・この大学がどのような目的で何を学ぶのかを知れた。とてもいい機会になった。この大学も視野に入れつつ色々な大学を調べていきたい。（東京工科大学・工学部・機械工学科）

・学校の校内に入って実際に実習や講義をしている教室を拝見して、自分が看護学生になったらここでたくさん看護について学べるんだなと思った。（土浦協同病院附属看護専門学校）

・雰囲気が落ち着いていて、施設が綺麗だった。先生方や学生さんがとても優しくて、オリエンテーションやツアーの時の説明がわかりやすかった。（茨城県立医療大学・保健医療学部・看護学科）

・製図室があって製図台が１人１台使えるところや建築コンペなど建築関係に進む際はとても良い大学だと思った。また、人数が少ないので自分に合ってるなと思った。他にも目指せる資格や海外研修などとても魅力的だった。（前橋工科大学/工学部/建築学科）

・建物自体は小さかったけど設備は充実していた。他の学校に比べて実習が多く、犬猫に触れ合う時間が多いことがわかった。（いばらき動物専門学院　愛犬美容学科）

・色んな企業と繋がっていて、色んな体験ができるので就職にとても有利になると思った。あとＴシャツ作り楽しかった（文化デザイナー学院広告プローモーション学科）

・実際に話を聞いてメジャー制のことであったり、卒業後の進路など大学進学を考える中で大事な情報を得ることができた。また、自分の中にあった小さい疑問なども細かく丁寧な説明で知れることもあり実際に見に行くことはできなかったけれど web でも参加できてよかった。（茨城大学人文社会科学部現代社会学科）

・これからは体内時計をリセットするために、バランスのとれた食事や絶食時間を長くしたりしようと思った。（茨城キリスト教大学食物健康科学科）

・この経験でモチベーションを上げて、合格できるように精進していきたい。（中央大学　法学部）

・普段生活している中で関わることの無いであろう声優という職業の雰囲気を身近で感じることができて楽しかった。また、年齢が大幅に違う初対面の方々と様々な形でコミュニケーションを取ることができた。全体を通して、とても貴重な体験ができたと思う。（代々木アニメーション学院エンタメ学部）

【修学旅行について】

「修学旅行行きたい！」生徒諸君からは、このような声が毎日のように届いています。その声を受けて先生方も夏休み中から、旅行会社のＪＴＢさんとともに最善の方法を検討してきました。

　そこで話題に上がったことは、「１１月の修学旅行は実施可能か。」ということでした。ＪＴＢの長谷さんからは「方面を変更し感染対策をして臨めば十分可能ではないか。」とのアドバイスをいただきました。アドバイスの内容をまとめると、今沖縄の感染状況は皆さんもご存じのとおり。であれば、比較的感染状況が抑えられている場所にしてはとのこと。他校を見ても、沖縄から他地区への変更のみであり、現在中止としているところはない。また期日は、１０月実施の高校は１２月への移動はみられる（準備が間に合わないため）が、１１月予定の高校は現在そのままである。宿泊数についても、他校の例でもすべて３泊４日で泊数の変更は見当たらない。感染対策についてもＪＴＢのマニュアルのもと、全力で協力したい、ということです。

　このような話を踏まえ検討の結果、下記のような「代替案原案」を作成しました。そして、諸君や保護者にも現状を理解し、代替案についても積極的に考えてもらおうとの結論に至りました。そこでリモート授業の枠をいただき、ＪＴＢ長谷さんより「修学旅行の現状と代替案」と題した動画を配信していただくこととしました。視聴後スタディサプリ内のアンケートにより、諸君および保護者の意見をまとめ、代替案を決定したいと思っています。
　なお、今後の流れについても掲載しておきました。現状を理解し、代替案作成に協力ください。

代替案原案（9/14現在）

１　方面：沖縄ではなく、感染状況を考慮した代替地案（２か所程度）の中から決定
２　期日：１１月２１日（日）～２４（水）　＊旧案２０（土）～２３（火）　ホテル予約の都合
３　宿泊数：３泊４日　＊現行通り
４　今後の流れ：①9/１７（金）旅行会社ＪＴＢによる動画「修学旅行の現状と代替案」を配信する。
→生徒はスタディサプリ内。保護者には緊急情報メールにて。
②動画配信後アンケート（スタディサプリ内）を送付する。保護者と相談のうえ、アンケートに答える。
→9/２２（水）１２：００締め切り（アンケート集計）
→9/２４（金）アンケート結果を受けて代替案作成
③9/２４（金）学年委員（保護者）への相談
④9/２７（月）職員会議（臨時）→代替案承認→生徒（保護者）へ通知
５　その他：・行先の変更による旅行代金の追加徴収はありません。
・今回は代替案の決定であり、参加承諾書等については、出発３週間前（１０月下旬）を目安に考えております。また、今後の感染状況によっては、再度検討に入ることも考えられます。あわせてご了承ください。

＊表題『「照一隅」（一隅（いちぐう）を照らす）』とは、最澄の言葉。「社会のかた隅にいながら、その社会を照らそうとする人、その人こそが国の宝である」という意味。（詳細は学年通信１号）